



こんにちは、初めまして 猫野なぎさ です。最初に言ってあきますが!! この本は本です。 向違って チにしてしまったら、そくざ! に 本をおいした方が!(いし) ではある しかも この本 けっこう イタイ …る顔が! … (死) こんな本でまか!! 最後まで! おりき合い下さると幸いで!す。















グッパイ 私の ホモ音祭 1996.4.









































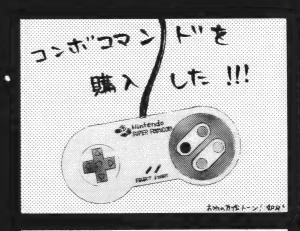


X













だせるか

そうつぶやいた瞬間 たのむ・・この星を この戦いが夢であってほしかった

35

## 人が魔化学を生みだした事によって



私は・・ただ

この星を救いたかった・

何故私の邪魔をする

ダオスの出現

残酷なやり口 滅びゆく世界

目を閉じても耳をふさいでも

悲しみと狂おしさに

36

包まれていた

目の前の真実

信じられるだろうか

これは夢だろうか

ダオスも同じ思いをして

戦ってきたのか

求めていても 同じものを ダオスのやり方は

ないよ 何を信じればいいの

間違っていたのか僕達は

だが世界中が受けた傷は

間違っていた

ずっと消えないだろう

愛していたんでしょうね



ダオスも



決して忘れることのできないあの日

憎い奴なのに

何故

こんなに涙があふれるんだろう

ダオスも

救いたかったなんて・・・僕達以上にこの世界の事を









